別記第三十号の二様式所属機関等作成用１　Ｙ（「技能実習（１号）」・「技能実習（２号）」）を次のように改める。

所属機関等作成用１　Ｙ（「技能実習（1号）」・「技能実習（2号）」・「技能実習（3号）」）

1 技能実習生
(1)氏名
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2 技能実習計画
(1)認定番号　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
(2)認定年月日　＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日
(3)技能実習期間
＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日から＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日まで
(4)技能実習の区分
□ 第1号企業単独型技能実習　□ 第2号企業単独型技能実習　□ 第3号企業単独型技能実習
□ 第1号団体監理型技能実習　□ 第2号団体監理型技能実習　□ 第3号団体監理型技能実習

3 実習実施者(勤務先)
(1)名称
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
(2)事業内容
□ 農業関係　□ 漁業関係　（□ 漁船漁業）　□ 建設関係　□ 食品製造関係
□ 繊維・衣服関係　□ 機械・金属関係　□ その他（　　）
(3)所在地　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号　＿＿＿＿＿＿＿＿
(4)資本金　＿＿＿＿＿＿円　(5)年間売上高(直近年度)　＿＿＿＿＿＿円
(6)常勤職員数　＿＿＿＿＿＿名　(7)外国人職員数　＿＿＿＿＿＿名
(8)実習実施者届出受理番号
＿＿＿＿＿＿＿＿
(9)実習実施者届出受理年月日
＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日

4 監理団体(団体監理型技能実習の場合に記入)
(1)名称
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
(2)団体の区分
□ ①商工会議所・商工会　□ ②中小企業団体　□ ③職業訓練法人　□ ④農業協同組合
□ ⑤漁業協同組合　□ ⑥公益社団法人・公益財団法人　□ ⑦その他（　　）
(3)所在地　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　電話番号　＿＿＿＿＿＿＿＿
(4)常勤職員数
＿＿＿＿＿＿名
(5)監理団体許可の事業区分
□ ①一般監理事業　□ ②特定監理事業
(6)監理団体許可番号
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
(7)監理団体許可年月日
＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日
(8)監理団体許可の有効期間
＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日から＿＿＿＿年＿＿＿＿月＿＿＿＿日まで

以上の記載内容は事実と相違ありません。
実習実施者又は監理団体名，代表者氏名の記名及び押印／申請書作成年月日

印　　年　　月　　日

注意
申請書作成後申請までに記載内容に変更が生じた場合，実習実施者又は監理団体が変更箇所を訂正し，押印すること。